

## 会 議 録

### 1 会議名

平成 27 年度第 4 回上越市地域公共交通活性化協議会

### 2 議題

協議事項

議案第 1 号 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価について

議案第 2 号 上越市地域公共交通再編実施計画案について

### 3 開催日時

平成 27 年 12 月 24 日（木）午後 1 時 30 分から

### 4 開催場所

上越市役所 4 階 401 会議室

### 5 傍聴人の数

0 人

### 6 非公開の理由

なし

### 7 出席した人

委員： 川上宏、渡邊明彦（代理：植木剛）、鳥越元一、内山敏雄、板垣島美子、竹田幸則（代理：岡田亜貴子）、早川博、常山哲（代理：有波修）、伴孝之（オブザーバー：山崎勉）、岩井文弘、横田智、宮崎朋子、白砂千佳、渋谷聡、小口幹久

事務局： 金山課長、布施副課長、池田係長、武藤主事、矢端主事、武田主事（新幹線・交通政策課）

## 1 開会

(事務局)

ただ今から、平成27年度第4回上越市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

本日は、お忙しい中、委員の皆さまからお集まりいただき誠にありがとうございます。

本日は、協議事項が2件あります。

本日の出欠は、お手元に配布させていただきました委員名簿にてご報告に代えさせていただきます。

続きまして、資料の確認をさせていただきます。

あらかじめ送付いたしました資料は「議案書」、「資料1-1」、「資料1-2」、「資料2」ですが、「資料2」を差し替えましたので改めて全て用意させていただきました。

「議案書」、「資料1-1」、「資料1-2」、「資料2」、「資料2の参考資料」、「次第」、「意見シート」とチラシを2枚お配りしています。不足等ございましたらお申し出ください。よろしいでしょうか。

## 2 挨拶

(事務局)

それでは、次第に従いまして会議を進行いたします。はじめに、川上会長からご挨拶をお願いいたします。

(川上会長)

本日は年末の大変お忙しい中にもかかわらずご出席をいただきましてありがとうございます。

新聞等でも報道されましたが、先週の18日金曜日に北陸新幹線、えちごトキめき鉄道さん、北越急行さんの来年3月のダイヤ改正の概要が発表になりました。北陸新幹線は、最終の上越妙高駅発上りが32分遅くなり、当市での滞在時間が延びます。また、朝夕の時間帯の長野駅での「かがやき」との接続もJRさんに工夫いただきました。えちごトキめき鉄道さんにおかれては、北陸新幹線との接続が30分以内ということで、ダイヤについて工夫していただいております。北越急行さんにおかれても同じことが言えますし、また黒井駅の停車本数を増やしていただけるということで、鉄道事業者さんからご配慮いただきました。

いずれにいたしましても、北陸新幹線は地域の大事な広域の交通機関です。利便性を高めながら利用促進に取り組み、地域の活性化につなげていきたいと思っております。合わせまして、在来線の時刻表がこれから発表になろうかと思いますが、2次交通3次交通ということで、バス事業者さん、タクシー事

業者さんの皆さんもネットワークづくりにこれから検討いただくことと思います。利用者の皆さんの利便性がきちんと確保されるようお願いいたします。また、生活交通について、高校生、高齢者の皆さんの足を担うべく運行時刻の調整等をよろしく願いいたします。

それから降雪についてですが、今のところまとまった降雪はありませんが、今週末には雪が降ってくるという予報です。鉄道事業者さんやバス事業者さん、タクシー事業者さんはもちろんのこと、皆さま方におかれては、市民の皆さんの足を安心安全に、安定的に確保していただきますよう最大限のご配慮をいただきたいと思います。

本日は、公共交通を維持確保するためのバス路線を中心とした再編内容、利用促進につきましてご協議をいただきたいと思っております。公共交通については、鉄道も含めていろんなネットワークが大事だと思いますので、委員の皆さんからは忌憚のないご意見を頂戴して、検討を進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

それでは続きまして、次第「3 協議事項」に移らせていただきます。

ここからは、会則第8条第1項の規定によりまして、川上会長から議長を務めていただきます。

よろしくお願いいたします。

(川上会長)

それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

本日の出席ですが、委員数20名に対し、代理出席を含め15名です。会則に規定する半数を超えておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

### 3 協議事項

それでは、次第に従い議事を進めさせていただきます。

(川上会長)

議案第1号「地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(議案書2ページ、資料1-1、資料1-2により説明)

(川上会長)

議案第1号につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

(白砂委員) 今ほどご説明いただいた「地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る事業評価について」は、補助金の交付要綱に定められておまして、生活交通を維持するために行なう様々な取組について、今年度どのような運行をされて、どのような課題があって、それをどうしていくかということをして来年再来年につなげていく重要な評価になりますので、その辺の分析をしっかりとさせていただくのがお願いしたい点です。

気になったところが、フィーダー系統の関係です。「目標・効果達成状況」について、ある系統については対前年比の減少幅ということで、パーセンテージで示されている部分と、収入についての項目という整理はよろしいですが、収入維持のところについては収入のみが入っているので、どちらかに統一した表示をお願いします。運送収入維持の部分について金額を入れていただくのもいいのですが、その金額が前年比でどれくらいか、統一的に記載することをお願いします。

次に、再編計画策定事業、計画策定にかかる事業評価について、「①事業の結果概要」の事業概要にアンケート調査の実施など具体的な項目を記載いただきたいというのが一点あります。

また、計画推進事業、利用促進の関係で昨年度に作成した地域公共交通網形成計画や上越市総合公共交通計画に記載している利用促進の部分についての評価ですが、この事業の交付申請をいただいた時にアンケート調査を実施して分析なり検討するというような計画でいただいておりますので、その部分の評価も付け足していただきたいと思います。

細かいところですがお願いできればと思います。よろしくご願いいたします。

(川上会長) ありがとうございます。

今ほどご指摘いただきましたことについて、事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) 白砂委員にご指摘いただきました2つ目と3つ目の内容につきましてお答えさせていただきます。

再編計画策定事業の事業概要については、具体的に行った項目を記載させていただきます。また、計画推進事業の高校生へのアンケート調査につきましては、アンケートしただけではなくて、現在再編実施計画の中でも高校生を対象とした利用促進

等を検討しておりますので、そういったところに活用しているところでは、こちらにつきましても、現在の状況を含めて、「②事業実施の適切性」に追記させていただきます。

(川上会長)      ありがとうございました。

それでは今ほどの件につきまして、ご指摘いただいたところは事務局できちんと協議をし、白砂委員からご指導いただきながら提出させていただきます。

内容については、表記の部分もございますので、後で私どもから委員の皆さんにご報告をさせていただくということで、ご了解いただければと思います。

他にございますでしょうか。

(岩井委員)      「事業の適切性」と「目標・効果達成状況」の評価について、AとBしかありませんが、何段階かの評価になっているのか、それともAとBのみで評価するのか教えてください。

また、「目標・効果達成状況」の、前年度と比較し何%減、何%増というところがありますが、どの程度プラスになればAなのか、どの程度マイナスになればBなのか教えていただければと思います。

(川上会長)      評価の考え方と内容について説明ください。

(事務局)      評価は、A B Cの3段階です。「目標・効果達成状況」につきましては、目標と事業効果いずれも達成でA、いずれか一方が達成でB、どちらも未達成であればCという評価を付けております。

(川上会長)      達成したかどうかは、掲げた目標なり、事業効果の目指すべきところを満たしていないと達成にはならないということです。そういうことで2つ達成はA、どちらか一方の達成でB、2つとも達成出来なかった場合はCということで評価をしているということです。

他にございますでしょうか。

(川上会長)      先ほど白砂委員からご指摘いただきました点については、きちんと事務局で精査をして、皆さまに再び配布させていただき、ご意見を頂戴しまして提出させていただくということになるかと思っております。

今回ご提示をさせていただきました、議案第1号につきましては、若干修正が入りますが基本はこの方向でよろしいでしょうか。

(委員から異議なしの声)

(川上会長)       ありがとうございました。

詳細なもの、あるいは数字等については、事務局に任せていただいて、皆さまにまたご報告申し上げるということでご了解をいただきたいと思います。

(川上会長)       続きまして議案第2号「上越市地域公共交通再編実施計画案について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)       (議案書3ページ、資料2の1ページから29ページまでを説明)

(川上会長)       説明のあったことについて、ご質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。

(岩井委員)       ご説明ありがとうございました。

浜線について、拠点間輸送に切り替えるに当たり鵜の浜を乗り継ぎ場所にするということですが、なるべく短時間に素早く目的地に着くというのが利用者の一番の願いと思っています。しかし、柿崎地内の浜線の利用者が極めて少ないということで拠点間輸送は仕方ないと思います。

質問についてですが、鵜の浜停留所に行ったことが無いので分かりませんが、乗り継ぐ際には乗り継ぎ場所が大切だろうと思います。少なくとも屋根付きの停留所が無いと、10分ないしは15分の待ち時間が過ごせないということになります。乗り継ぎ場所についてはどうなっているのでしょうか。

それから運賃制度についてです。現在、距離制運賃ということですが、再編案で言いますと、柿崎のある地域から鵜の浜まで行った際に1回料金を支払うことになります。その後、鵜の浜から直江津なり高田へ行く際に、もう1回支払うことなのですが、過去の料金に比べて同一なのか、多少高くなるのかについて、ご説明いただきたいと思います。

最後に、浜線については、現在犀潟駅に乗り入れていると思いますが、犀潟駅についても、上越大通り線再編案の直江津駅

のように多く乗り入れるというかたちになるのでしょうか。以上の点について、ご説明よろしく申し上げます。

(事務局) まず乗り継ぎ場所についてですが、鵜の浜の乗り継ぎ場所は頸城自動車さんが管理しております大きい駐車場がございます。そこに木造の上屋が建っております、10名くらいは待てるような広さの停留所がございますので、そちらを活用します。基本的には、接続時間を15分以内としております。乗り継ぎの際には、次のバスが鵜の浜の停留所で待っておりますので、バスからバスへ乗り継ぐことができるように検討していきます。

運賃については、現在、バスを乗り継ぐと初乗り160円かかりますが、柿崎から上越妙高駅まで一貫した三角表を今回適応できるのではないかと考えております。浜線を利用された方が鵜の浜で降りたら運賃を払いますが、整理券をそのまま持って次のバスに乗っていただきますと、初乗り運賃を払わずに乗車できるということで考えております。

簡単に申し上げますと、乗り継ぐ方が持っている整理券、それを持っていると次の便の運賃は160円安くなるということです。今までと同じ金額で設定できるよう検討していきます。

最後の犀潟駅について、現在は浜線が乗り入れているところです。大潟区の皆さまとも意見交換をさせていただいて、大潟の皆さまにとっては犀潟駅が一番の拠点であり、実際に利用ニーズがありますが、バスに乗る方が犀潟駅を拠点にすると、大潟から直江津駅へ多く利用している方、通しで乗っている方もいますので、ここは少なくとも拠点というより経由地にしかならないと利用実態から分かりました。今までここを経由地にしていたのですが、犀潟駅の構内が狭く、現在も犀潟駅の構内で転回していますが、過去に駅に迎えに来た方と接触事故があつてなかなか安全が確保できないということもあります。今回の見直しと同時に犀潟駅は乗り入れず、近くに犀潟駅入口という停留所がありますので、そこを使っていただくということで現在検討しております。

(岩井委員) ありがとうございます。多少不安が和らぎました。

拠点間輸送にしますと、待ち時間等でその分目的地に着く時間が遅くなるので、出来るだけ短時間に、便利に目的地に着けるように工夫していただければと思います。よろしく申し上げます。

(事務局) 犀潟駅については、交通量の少ない時間帯で一部乗り入れが出来ないかどうか、引き続きバス事業者さんと検討していきたいと考えております。

(川上会長) 他にございますでしょうか。

(鳥越委員) 上越大通り線は上越市の幹線にあたるわけですが、仮の時刻表を拝見していると1時間に1便になってしまう時間帯があります。これ以上回数を増やすのは難しいと思いますが、なんとか前後の時間を工夫して、これを改善できればと思います。

(事務局) 便数の調整につきましては時刻等を見ながら、便数の調整をさせていただきます。

便数1便だけ増やすとなりますと、新たに車両を用意しなければならぬ部分も出てくると思いますので、全体の効率性を含めまして、バス事業者さんと一緒になって、なるべく効率性に配慮しながらも利便性についても検討していきたいと思っております。

(事務局) 補足ですが、今ほど説明したバスの運行ダイヤにJRや新幹線のダイヤが出ていますが、これは平成28年3月のダイヤではございません。あくまでも現在のダイヤをシミュレーションしたものです。浜線のダイヤには、柿崎駅の時刻表が載っていますが、こちらも鉄道のダイヤが明らかになった上で、バスの時間を再検討していきます。説明させていただいたのは、現在のダイヤということで、平成28年改正後のダイヤではないことをご承知いただきますようお願いいたします。

(川上会長) 他にございますでしょうか。

(宮崎委員) 話を伺いまして、非常に分かりやすいというか、詳しく説明いただいたのでイメージが沸きました。なぜこのように路線を変更したり時間を考えたりすることを、今まで出来なかったのかと思います。今まで実施しなかった理由はありますか。

(事務局) 今回の見直しが上越大通り線ということで、合併前上越市に関することです。今までの路線の見直しは、利用が減少している安塚区や中郷区の乗合タクシー等であり、これらの路線の優



先順位を高くし見直しを行なってきました。

しかし、いよいよ利用者が減少してきた中で、合併前上越市に関する路線につきましても、少しずつ手を加えなければならない状況となりました。合併前上越市になりますと、利用者が減っているとはいえ、まだまだ多いところで影響も大きいので、一気に変更することはできませんが、これについても少しずつ検討したいと考えております。

(宮崎委員) これだけのことが出来たらすごいことですので、よろしくお願ひします。

(川上会長) ありがとうございます。  
他にいかがでしょうか。

(渋谷委員) 通学時間帯に高校生に配慮したというのがあって、ダイヤの例の中では登校の時間帯に配慮したということですが、下校の時間にも同様の配慮がなされるということによろしいでしょうか。

(事務局) 下校の時間については現在、乗り入れるということは検討しておりません。理由としましては、高校にアンケートしましたところ、多くの方がだいたい4時半頃に帰宅しますが、部活動をしめすと、5時半に帰ったり、6時に帰ったり、遅い人は8時に帰ったりとバラバラで、需要が統一していないということがあります。そうしますと他の人たちに不便がかかってくるということがありますので、現在試験的に試してみたいと言った意味としましては、朝の集中している時に利用が進むかといったところをみまして、その利用が進めば今後、下校時間にも配慮したダイヤを設定出来るのではないかと考えています。

(川上会長) 他にございますでしょうか。  
なければ引き続き次の路線の説明になります。一点確認ですが、最終的にこの案で今年度中に成案になりますが、もう一度協議はありますか。

(事務局) 議案書4ページにスケジュールを記載してあります。  
今回素案で議論いただきまして、本日又は意見シート等で皆さまから意見をいただいた後、そちらを反映したもので、1月に協議会の中で最終案ということでご提案させていただきたい

と考えております。

(川上会長) 説明のとおり1月に最終案の提示、3月に最終決定という予定にさせていただきます。

今ほど委員さんからご意見頂戴しました、浜線の乗り継ぎ時間については10分ないしは15分ということですが、鵜の浜は次の乗り継ぐバスの始発のバス停になりますので、15分の乗り継ぎ時間としております。乗り継ぐバスがそこで待つことになりますので、バス事業者さんときちんと詰めながら、あるいは地域の皆さんのご意見も聞きながら検討していて、おおむねその方向でご了解もいただいています。その他浜線が柿崎病院に入れば、利便性が高まるというご意見もいただいておりますので、地域の皆さんと意見交換しながら、病院、駅、高校などをネットワークでつなぎながら、よりよいバスネットワークを作って行きたいと考えます。バス事業者さんや地域の皆さんが私どもと一緒に最後また詰めていきたいということですのでよろしく申し上げます。

次の説明に進んでよろしいでしょうか。

それでは引き続き説明申し上げます。

(事務局) (資料2、30ページから41ページまでを説明)

(川上会長) ありがとうございます。

再編番号3番から8番の説明ということで、まだ検討中でお示し出来ないものもございましたが、今ほどの説明に対してご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。

(川上会長) いかがでしょうか。

それぞれ商業施設や病院へ乗り入れたり、路線が重複しているところについては解消を図り検討します。あるいはデマンド運行で実態をつかみながら、今後の運行形態につなげていきます。さらには小学校の統合がすでに方向づけられておりますので、そちらに合わせた中でスクールバスと路線バスをどう接続していくのかというような検討もしております。お気づきの点がありましたら、次回もごきますし、協議会の最後に意見シートのお話もあろうかと思っております。意見シートでご質問いただくなり、電話等でもお問合せいただくなりすることで、ご意見を頂戴して計画へ反映させていただきます。

(内山委員) 国の目指しているコンパクトシティはこんなに広域ではなくて、例えば上越市の中心が高田駅前であればそこに集中して再編を行なうことになるのでしょうか。計画どおりに再編を行ないますと、それぞれの路線で再編の時期が異なると理解してよろしいのでしょうか。42ページのスケジュールを見ると、それぞれの路線で再編時期が異なります。

また、国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業の資料を見ると、支援の内容の一つにバスの更新も入っております。お話を聞きますと、バス車両がちょっと古いのではないかと、車両を新しくして若い人も乗りやすくすれば良いという意見もあります。経費もかかって大変ですが、乗る立場から言って適度な更新をお願い出来ればと思います。よろしく願います。

(事務局) バスの更新ということでご指摘いただきました。

昨年度に作成しました上越市総合公共交通計画に車両の更新、特にバリアフリーという観点で記載してあります。ツーステップのバスをワンステップ、ノンステップのバスに更新していくということです。こちらについては、頸城自動車さんとバスの更新計画等とすり合わせながら、バリアフリーにも配慮した中で、障害をお持ちの方ばかりでなく、もう少し魅力のあるバス、どのようなバスにしたらよいか協議しながら、更新を進めてまいります。

(鳥越委員) バスの更新についてですが、私どもも出来れば車を入れ替えたいところですが、新車を買いますと1,800万円から2,000万円くらいしますので、なかなか更新というわけにはまいりません。今年は運行が耐えられなくなった車を、中古車で代替えたということもありました。なかなか新車というのは現状では難しい経営状況でありまして、ご期待に添えないのですが、更新は常に考えており、努力したいと思います。

(伴委員) 森本線を免許センターに乗り入れるということでしたが、承知いたしましたので、持ち帰りまして免許センター長と打合せをさせていただきます。上越警察署の交通課長もいますので、また検討させていただきたいと思います。

もう一点、直江津から高田中心部の路線について若干の変更があるということですが、特にバスの交差点での右折につきまして、スムーズな右折が出来ない状態が見受けられましたら、

同じく相談していただければと思います。来年度4月に間に合うようにというわけにはいかないかもしれませんが、その後も含めましてバスの右折がスムーズに行きますように意見交換をさせていただきたいと思います。

(川上会長)      ありがとうございました。

特にバスの渋滞、交通の支障、安全に通行が可能かどうかについて、再編案としては、高田駅に全部入るようになっているのですが、朝の時間帯に駅がバスの渋滞になってもいけないということで、実は目標としながらも、右折左折のルートや駅の乗り入れについても検討しております。交通課長さんからご指導いただきたいと思いますので、ぜひともよろしく願いいたします。

(有波委員代理)      資料2の37ページ右下、先ほどの説明の中で道路に歩道が無いため迂回させなくてはならないという話がありました。地権者の問題もありますので、道路管理者として我々がどこまでお手伝いできるかどうか分かりませんが、希望がありましたら言うていただければと思います。実施時期等ご希望に叶うかどうか、別途ご相談いただければ出来る限りの協力はしたいと思います。

(事務局)      ありがとうございました。  
また相談させていただければと思います。

(川上会長)      ありがとうございました。  
道路管理者の皆さんともご相談させていただきたいと思います。バス停の設置も同様かと思っておりますので、よろしく願いします。  
他にご質問、ご意見ございますでしょうか。  
無ければ事務局から、引き続き説明をお願いいたします。

(事務局)      (再編番号9～14 資料2 22ページ及び42ページから47ページまでを説明)

(川上会長)      ありがとうございました。  
再編のスケジュール、利用促進策を説明させていただきました。説明の内容、議案第2号全体も含めて最後にご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

(川上会長) 利用促進策については、地域の皆さんと一緒に取り組むべきものもあろうかと思えます。引き続き協議もしていかなければならないと思えますが、委員の皆さまからもアイデア等ございましたら私どもへお寄せいただければと思えます。

地域の懇話会は、引き続き行いますか。

(事務局) 懇話会は、今年度終わった区もありますし検討中の区もあります。今後、開催予定の懇話会の意見については、次回の協議会で説明させていただきます。

(川上会長) 他にご質問はありますか。

(川上会長) 議案第2号につきましては、原案の方向でこれから進めさせていただくということによろしいでしょうか。

(委員から異議なしの声)

(川上会長) ありがとうございます。

それでは、また次回追加の部分もありますので、その際にご審議をお願いいたします。

時間もだいぶ経過してしまいましたが、全体を通じて、あるいはせつかくの機会ですので、議案に関係ない部分でもよろしいので、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

(植木委員代理) 弊社の開業から皆さまのご支援をいただきまして、上半期は収支が良いということでご報告させていただきました。下半期は閑散期になりまして、利用者が多少減るかと思えます。この協議会の中で、バス路線の再編にからめまして、駅への乗り入れ、ダイヤとの接続に配慮いただきまして誠にありがとうございます。

ダイヤについては、3月にダイヤ改正が控えております。今後その調整があると思えますが、ぜひ鉄道とバスの接続を良くしていただいて、バスとともに弊社の利用者も増加していただければ幸いです。今後ともよろしく申し上げます。

(川上会長) ありがとうございます。他によろしいですか。

予定されていた議題は全て終了いたしました。時間が超過して大変申し訳ございませんでした。これにて議題は終了させていただいて、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

#### 4 その他

(事務局)

長時間にわたるご審議ありがとうございました。

事務局からお知らせとお願いをさせていただきます。

次回の協議会につきましては、1月28日木曜日を予定しております。書面にてあらためてお知らせいたします。

議案第1号の事業評価につきましては、修正もありますし加えるところも若干あります。1月中旬が提出期限ですので、この協議事項については皆さまに書面で意見をいただいた上で、確認させていただきます。

また、今日の議案や他に気付いた点等ございましたら、意見シートも同封させていただいておりますので、事務局へお声を寄せていただければと思います。

全体を通しまして、皆さまから何かございますでしょうか。

(事務局)

北陸新幹線、えちごトキめき鉄道さんについて、来年3月に開業1周年を迎えることになりました。鉄道に造詣の深い芸人さんである中川家のお二人をお招きいたしまして、開業1周年記念フォーラムを開催することになりました。申込みや開催について情報発信に協力いただければと思いますのでよろしくお願ひします。

#### 5 閉会

(事務局)

それでは以上で、第4回上越市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。本日は、大変ありがとうございました。

※議案第1号は、後日修正案を書面にて送付し、出席した全委員から了承いただいた。